

地域おこし協力隊通信

第10回

「いろいろな人に出会い
いろいろな刺激を受け…」

地域おこし協力隊 澤邊 聖

あつという間に師走を迎えましたね。2016年も、残すところあとわずかとなりました。今年を振り返ると、ここに書ききれないほど長くなってしまったので、最近の活動を報告をします。

11月26日には首都圏白鷹会に参加させていただき、町内の物産の販売をさせていただきました。また、その翌週には、地域おこし協力隊の企業・事業化研修会に参加し、2日間に渡って事業を起ち上げるためのノウハウを学びました。これからさらに自分の考えているビジネスプランをブラッシュアップ(※み

がきあげること)していきたいと思えます。そして、さらにその翌週には、置賜版移住ライフプランセミナー「やまがたハッピーライフカフェ」にも参加し、移住希望者や興味がある人のお手伝いをさせていただきました。

このような感じで、白鷹と東京を往復する機会が続き、いろんな人に出会い、いろんな刺激を受け、そして体調を崩しました。(笑)年末の慌ただしい時期ですが、皆さんも体調など崩さないようにして、良いお年をお迎えくださいね!



全国の地域おこし協力隊が集まった「企業・事業化研修会」の様子

町報川柳 — 実 —

秋実り赤いトンボが稲杭に
実行する口先だけの二枚舌
柿実り故郷(くに)の渋柿思い出し
田舎路通れば衣服実運ぶ
「猛暑に絶え」秋野菜実り苦勞の汗
壮大な棚田が実のる風が舞う
実験を何度も累(かさ)ねてノーベル賞
それなりの実り持ち寄り同級会
名をすててやっぱり実を取るとする
実る秋夏バテ何処へ進む食
行く人に頭(こうべ)をたれて稲実る
孫婦省実りの里の秋祭り
赤い柿実りの秋のシンボルだ
秋風に揺られし実のる黄金波
手塩に掛け家庭菜園実り多く
こぼれ種世に憚りし秋の実に
実のりあり今年も豊作間違いないし
故郷の実りをつめて子や孫へ
稲穂垂る素直に育て身も実も「み」
米野菜果樹白鷹の福実る
実力?柳句に泣く脳のミス
誠実な人に出会って花開く
現実美人タレントゴミ屋敷
ブナの実ならず食物さがしの熊と会う
母の実際作り大ちがい
道の駅実りの秋が招いてた
柿の実をもぐすべしらず鳥の餌
早苗から頭を垂れて秋をつけ
南天は我が家を守る赤白の実
現実を笑顔の面で隠し生き
新入社酒席で学ぶ実の道
本番で見せる実力親子鷹
天候にゆさぶられても実る秋
今年もよ稲穂がたれてよく実り
柿の実を畑にいけば鳥の餌
虎の子もマイナス金利で果実なし
夜中に実印を押して目がさめた
ハッピーだ有言実行人生路
餅ついて実りの秋に感謝する

長井市 安部ありな
高岡 安部 健一
武蔵野市 池田 武子
山口 石川與次衛門
荒砥甲 五十公野かをる
荒砥乙 五十公野春己
世田谷 糸くマサ
鮎貝 植木 英夫
浅立 梅津 太一
浅立 梅津美千子
滝野 海老名きち
世田谷 遠藤 八重
横須賀 大滝健次郎
萩野 川部 ちゑ
荒砥乙 木口 とよ
菖蒲 小関 弘
山口 児玉 保子
萩野 紺野 五月
つくば市 斎藤 靖夫
鮎貝 佐藤 幸子
鮎貝 神保 玲子
箕和田 鈴木 トミ
荒砥甲 鈴木美貴子
十王 平 恒人
高玉 高橋 朝子
荒砥乙 土谷 灯一
箕和田 土屋 平敏
箕和田 土屋 敏子
広野 新野智耶子
高玉 橋本つね子
箕和田 樋口 昭吉
荒砥乙 保科 努
町田市 保高 悦子
ふじみ野 村上 桂造
十王 松田 久一
十王 守谷 勝助
十王 守谷 三郎
鮎貝 横沢 直太
山口 渡部喜美子

次回「宝」十二月二十五日まで。 「進」一月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛